

KIMKJ.COM DAILY BRIEFING

2026 . 09 . 20

2026年9月20日（日）

人工知能・経済・国際紛争 デイリーブリーフィ ング

- 1 中国AI・ロボット・半導体 詳細ブリーフィング
- 2 国際紛争状況ブリーフィング

This edition omits: グローバルAIニュース ブリーフィング, 世界経済トップ10ニュース, 世界の
事件・事故・災害ブリーフィング. Available sections are published first.

発行 kimkj.com・金京鎮 弁護士・日本語版

中国AI・ロボット・半導体 詳細ブリーフィング

中国AI・ロボット・半導体 詳細ブリーフィング 2026-09-20

2026年9月20日 日曜日

本日の要点5選

1. ファーウェイが「インテリジェント・ワールド2035」報告書を発表した。2035年にはAIエージェントが9000億体に達し、全トークンの90%を処理し、計算需要は現在の1000万倍に増える見立て。コネク2026の3日間の戦略を1本の文書にまとめたものだ。
2. 中国電信(チャイナテレコム)がファーウェイのAscend 910CとMindSporeのみで学習させた290億パラメータのモデル「Xing4.0」をオープンソースで公開した。中国製チップとフレームワークだけでこの規模のモデルを学習させた初めての事例だ。
3. 9月24日のトランプ・習近平首脳会談が4日後に迫った。オルトマン氏(OpenAI)、黄仁勲氏(エヌビディア)、アモン氏(クアルコム)、クック氏(アップル)がホワイトハウスの晩餐会に出席する。AIチップの輸出規制と遠隔アクセス遮断が主要議題だ。
4. ロジウム・グループの報告書は、中国AI大手7社の売上合計を107億ドルと推計した。OpenAI(400億ドル)とAnthropic(650億ドル)を合わせた額の10分の1にとどまる。ディープシークは売上に対する企業価値の比率が163倍に達する。
5. 48時間以内に、階躍星辰(StepFun)のStep 5(6000億パラメータ)、アリババのQwen3.8-Omni-Flash、智譜AI(Zhipu AI)のGLM-5.3-FlashXが相次いで登場した。価格競争と中国製チップによる推論の高速化が同時に進んでいる。

中国AIモデル・プラットフォーム

ファーウェイ「インテリジェント・ワールド2035」報告書

ファーウェイはコネクト2026で「10大技術トレンド」報告書を発表した。2035年までにAIエージェント9000億体が稼働すると見通した。1人当たり100体のエージェントを使う水準だ。エージェントがAI全トークンの90%以上を占め、年間トークン消費量は現在の1000万倍に増える。

清華大学経済研究所と共同で「グローバル・デジタルインテリジェンス指数2026」も発表した。AIは今後5年間で27兆ドルの経済効果を生むと見込んだ。2030年までに世界のデジタルインフラ投資は4兆ドルを超える。

報告書が示す方向は一つだ。エージェント時代に必要なインフラをファーウェイが売るという構想である。Ascendチップ、Peiriumアーキテクチャ、Hi-ONE光エンジン、Stellar AIネットワークはすべてこの構図に含まれる。

中国電信、Xing4.0-29B-A4Bをオープンソース公開

中国電信は9月19日、Xing4.0モデルを公開した。全体パラメータは290億、トークン当たりの活性パラメータは40億だ。64個の専門家モジュールのうち4個と共有専門家1個だけを動かし、計算量を抑える構造だ。ファーウェイのAscend 910C NPUとMindSporeのみで学習させた。中国製チップとフレームワークだけで学習させた初めての事例だ。

コーディング問題を解くベンチマークSWE-bench Verifiedで75.00を記録し、グーグルのGemma4-26B-A4Bを上回った。ライセンスはApache 2.0だ。

エヌビディア製GPUがなくても実用的なモデルを学習できることを実証した。米国の制裁が続いても、中国が自前の生態系でモデルを作れるという意味だ。ファーウェイのチップ生態系のソフトウェアはそれだけ成熟した。

階躍星辰、Step 5 Previewを公開

階躍星辰(StepFun)は9月18日にStep 5 Previewを発表した。6000億パラメータの推論モデルだ。Kimi K3(2兆8000億パラメータ)とベンチマーク性能で肩を並べた。

一度に読み込める文脈窓は100万トークン、出力速度は1秒当たり99.8トークンだ。

API価格は入力100万トークン当たり1ドル、出力100万トークン当たり2.7ドルだ。業界中央値の半分に相当する。パラメータ数はK3の5分の1だが性能は同水準だ。小型モデルが大型モデルに追いつく流れが続いている。

アリババ、Qwen3.8-Omni-Flashを発表

アリババは9月18日にQwen3.8-Omni-Flashを発表した。テキスト、画像、音声、映像を同時に処理する。文脈窓は100万トークンだ。30以上のベンチマークで前世代より平均26%以上スコアが上がった。音声入力の価格は98%以上下がった。テキストは119言語、音声は20言語に対応し、エージェント作業の遂行に重点を置いた。

智譜AI、GLM-5.3-FlashXを発表

智譜AI(Zhipu AI)は9月18日にGLM-5.3-FlashXを公開した。出力速度は1秒当たり200トークンで、従来のFlashの5倍だ。中国製AIアクセラレーター約10万枚で推論を行う。ベースモデルは全体3200億パラメータ、活性パラメータ180億、文脈窓100万トークンだ。

エヌビディア製GPUなしでこの速度を実現した点が目を引く。大規模な推論サービスを中国製チップのみで運用できるという兆しだ。

ロジウム・グループ報告書 中国AI売上は米国の10分の1

米ロジウム・グループが9月17日に報告書を発表した。中国AI大手7社の年間反復収益(ARR)合計は107億ドルだ。OpenAIの400億ドル、Anthropicの650億ドルを合わせた額の約10分の1に相当する。

ByteDanceが40億ドルで最多だ。アリババ24億ドル、智譜AI18億ドル、Moonshot AI(月之暗面)10億ドルの順に続く。MiniMaxは8億ドル、ディープシークは5億ドルだ。

企業価値と売上の差が大きい。Moonshot AIは売上に対する企業価値の比率が50倍、ディープシークは163倍だ。OpenAIの34倍、Anthropicの21倍と比べても過大

だ。ロジウムは、国家資金がモデル開発企業よりチップとサーバーに偏って投入されたと分析した。中国AIチップ関連の株式投資の60%以上が国家系資金だった。

ロボット・ヒューマノイド・フィジカルAI

第9回中国ロボットサミット杭州大会:評価基準を発表

9月17~18日に杭州で開かれた第9回ロボットサミットで二つの成果が示された。組織委員会は「フィジカルAI能力評価フレームワーク」を正式に発表した。ロボットが身体を動かして作業を遂行する能力を指すフィジカルAI(具身智能)を、統一した基準で比較できるようになった。「2026年中国フィジカルAI海外進出報告書」も同時に発表された。

上半期の中国のフィジカルAI投資総額は935億人民元だった。前年同期の5倍に当たる。ロボットの出荷は4万台を超え、世界の97%を占める。展示段階から量産・海外進出の段階へ移りつつある。

テスラ、Optimusの寧波(ニンボー)工場を査察:中国サプライチェーン依存が深まる

テスラのロボットチームは9月16日に寧波に到着し、17日からOptimusの量産に向けた査察を始めた。対象は三花智控(Sanhua Intelligent Controls)、均勝電子(Joyson Electronics)、拓普集团(Tuopu Group)だ。2026年に5万台の生産を目指す。製造能力を米国から中国へ移す過程だ。

ブルームバーグはこの報道を受けて中国のロボット部品関連株が上昇したと伝えた。ヒューマノイド出荷の97%を中国が握る状況で、テスラも中国のサプライチェーンに依存している。

UBTECH、U1の初出荷とBooster Robotics K1の発売開始

UBTECH(优必选)は9月16日からヒューマノイドロボットU1の初出荷を始めた。累積受注は1万3361台だ。価格はLiteが11万9800人民元から、Ultraが99万人民元まで

となっている。関節は88個(88自由度)で、ファーウェイのAscendチップを基盤とした感情AIを搭載した。

Booster Robotics(加速進化)は9月18日、K1の探索版をJD.com(京東)で発売した。価格は3万8999人民元だ。ByteDanceの大規模言語モデル「豆包(ドウバオ)」を標準搭載した。4万人民元を下回る消費者向けヒューマノイドロボットが市場に登場した。

AI半導体・コンピューティングインフラ

ファーウェイ コネクト2026 半導体戦略まとめ

ファーウェイは9月17~19日に上海で開かれたコネクト2026で、チップ、アーキテクチャ、光エンジンを一括して発表した。単体チップの性能ではなく、システム全体で競う戦略だ。

Ascend 960スーパーノードはNPU4096個を一つに束ねる。FP8演算性能は8EFLOPS、HBM容量は1PBだ。光モジュール4万8000個をHi-ONE 5500個に置き換え、電力を550kW以上削減した。

Peiriumアーキテクチャは、プロセッサ100万個を1台のコンピュータのように束ねる設計だ。独自開発の接続規格UnifiedBusがCPU、NPU、メモリ、SSDをつなぐ。第1世代製品Atlas 950 SuperPodは25万6000枚を配備中だ。

ロードマップも前倒しした。960DTは2027年第1四半期発売で、当初計画より3四半期早まった。970は2028年、980は2029年の予定だ。世代ごとに性能が2倍に上がる。

米国の制裁下でトランジスタ密度で劣勢だとしても、数万個のチップを束ねるシステム技術で総演算力を引き上げるという狙いだ。競争の軸が単体チップからシステム設計へ移っている。

Enflame(燧原科技)、上海上場 Biren(壁仞科技)3回目増資

テンセントが出資するEnflame(燧原科技)は9月11日に上海証券取引所科創板に上場した。初日に188%上昇し、9億1100万ドルを調達した。中国GPU「四小龍」のうち最後のの上場だった。テンセントが売上の83.8%を占める。

Biren(壁仞科技)は上場からわずか8カ月で3回目の増資を進めている。規模は約10億ドルだ。米国の取引制限リストに載っているが、資金調達には支障がないようだ。

通信・ネットワーク・エッジAI

ファウエイ Stellar AI Network 2.0とACN

ファウエイはコネクト2日目(9月18日)にStellar AI Network 2.0を発表した。データセンター内のエンドツーエンド遅延を20マイクロ秒から11マイクロ秒に短縮した。NPOスイッチにより接続の電力消費も1000Wから600Wに下げた。

エージェント通信ネットワーク(ACN)も発表した。デジタルID管理、動的グループ通信、協調セッション管理が核心機能だ。エージェント同士が安全に通信し作業を分担する専用インフラである。Agent Guardrailはプロンプトインジェクション攻撃の95%を防ぐ。Stellar AI WANは1000km離れた距離で遠隔演算効率95%を達成した。

ファウエイ Hi-ONE NPO光エンジンを量産

ファウエイは、光源を内蔵したNPO光エンジン「Hi-ONE」を業界で初めて量産すると発表した。全体帯域幅は7.2TB/秒だ。標準化団体OIFに12.8TB/秒のNPOモジュール規格を提案し、40社以上の支持を得た。Ascend 960スーパーノードに搭載し、既存の光モジュール4万8000個をエンジン5500個に置き換える。

中国移動(チャイナモバイル)、エージェント接続へ戦略転換

中国移動(チャイナモバイル)は「モノのつながり」から「エージェントのつながり」へ方向を転じた。ファウエイと共同で世界最大の5G-Aネットワークを構築し、1億6000万人にサービスを提供する。高速鉄道専用の5G-A高速化パッケージを商用化した。2026年版5Gスマートフォン白書では、端末に組み込む大規模言語モデルとAIエージェントを取り上げた。

AI安全治理フレームワーク3.0 エージェントのリスクを初めて規範化

国家標準化機構TC260は9月14日、「AI安全治理フレームワーク3.0」を発表した。エージェントの自律的行動が生むリスクを初めて取り上げた。計画エラー、権限の逸脱、メモリ改ざんなど五つのリスクに分類する。

企業向けの技術文書の範囲を超え、一般利用者向けの行動指針まで対象を広げた。強制規範ではなく、安全の基準線を示すものだ。360などの企業が策定に参加した。

出入国管理条例が施行 AI人材の移動を制限

9月15日に施行された出入国管理条例は、AI人材の移動を制限する。輸出管理違反と技術安全上の脅威を出国制限の理由として明記した。AI、チップ、半導体分野の従事者が最も大きな影響を受ける。

エージェント時代の安全枠組みを中国が最も早く整えた。内容よりも速度が目を引きく。出入国規定は中国のAI人材の海外移動を実際に制限する。

6. 米中技術覇権と韓国への影響

トランプ・習近平会談まで4日:AI企業CEOが総出席

9月24日、習近平国家主席がホワイトハウスを訪れる。10年余りぶりの訪問となる。トランプ大統領が開く晩餐会には、オルトマン氏(OpenAI)、黄仁勳氏(エヌビディア)、アモン氏(クアルコム)、クック氏(アップル)が出席する。JPモルガンのダイモン氏、シティグループのフレイザー氏も参加する。

AIチップの輸出規制が主要議題だ。トランプ政権はエヌビディアのH200の対中輸出を個別審査方式に切り替えた。しかし中国の税関は、許可を得たH200の通関を止めている。商務省は、東南アジアのサーバーを経由した遠隔アクセスを禁じる規則も検討している。ByteDanceとアリババがタイやマレーシアのサーバーからエヌビディア製チップに遠隔アクセスしているためだ。

シンクタンクのピーターソン国際経済研究所(PIIE)は、大きな政策転換は期待しにくいと見た。晩餐会の意味は、AIが米中間の最重要議題になったという事実そのものにある。

SKハイニックス、インテルのオハイオ工場でメモリ生産を協議

SKハイニックスは、インテルのオハイオ工場の一部を借りて米国内でメモリチップを生産する案を協議している。合弁法人にクラウド企業も参加する案がある。実現すれば、韓国企業による米国本土でのメモリ生産の初の事例となる。両社とも検討段階だと明らかにした。インテルのオハイオ工場の完工は2030~2031年の予定だ。

アップルSiri AI、中国では引き続き対象外

アップルはiOS 27とともにSiri AIの英語版ベータを公開したが、中国は対象から外れた。規制当局の承認を得られなかった。中国ではアリババのQwenとバイドゥ(百度)がApple Intelligenceを個別に担う。Siri AIの提供開始時期は明らかになっていない。

7. キム・ギョンジン弁護士コメント

ファーウェイのCONNECT 2026は3日間、同じメッセージを繰り返した。単体チップの性能ではなく、システム全体の演算力で勝負するという方針だ。Ascend 960スーパーノード4096枚、Peiriumアーキテクチャの100万プロセッサ、Hi-ONE光エンジンはすべてその方向を示している。トランジスタ密度で劣勢でも、数万枚を束ねるシステムで総演算力を引き上げるという戦略だ。

今週注目すべき兆しは中国電信のXing4.0だ。ファーウェイ製チップのみでグーグルのGemmaと競うモデルを作り上げた。性能はトップクラスではないが、中国製チップとフレームワーク、モデルを一本の線でつなぐ垂直統合が実証された。智譜AIが中国製アクセラレーター10万枚で1秒当たり200トークンを出しているのも同じ文脈にある。エヌビディアなしのAI生態系が、実験段階から商用レベルへ上がってきた。

9月24日の晩餐会のテーブルには、オルトマン氏、黄仁勲氏、アモン氏、クック氏が着く。AIチップの輸出をめぐるこの人々の利害関係が、米国外交の変数になった。

韓国はそのテーブルにはいないが、HBMとメモリで両陣営にまたがっている。SKハイニックスのオハイオ協議は、その立場を守るための動きだ。

[資料リンク]

- ファーウェイ Ascend 960スーパーノード公式発表
- <https://www.huawei.com/en/news/2026/9/hc-ascend960-supernode>
- ファーウェイ Peiriumアーキテクチャ
- <https://www.huawei.com/en/news/2026/9/new-computing-architecture-peerium>
- ファーウェイ 「インテリジェント・ワールド2035」 報告書
- <https://www.huawei.com/en/news/2026/9/hc-intelligent-world-2035>
- ファーウェイ Stellar AI Network 2.0プレスリリース
- <https://www.prnewswire.com/news-releases/huawei-unveils-upgraded-stellar-ai-network-to-power-the-agentic-world-with-secure-intelligent-connectivity-302883105.html>
- ファーウェイ Hi-ONE NPO光エンジン
- <https://alvinology.com/media-outreach/2026/09/17/488427/huawei-unveils-the-industrys-first-npo-optical-engine-with-built-in-light-source-hi-one-leading-the-way-in-high-speed-optical-interconnect-technology-innovation/>
- 中国電信 Xing4.0-29B-A4B発表
- <https://news.qq.com/rain/a/20260919A09UEH00>
- 階躍星辰(StepFun) Step 5 Preview
- <https://finance.sina.com.cn/tech/roll/2026-09-19/doc-iniskccv2410534.shtml>
- アリババ Qwen3.8-Omni-Flash
- <https://technode.com/2026/09/18/alibabas-qwen-releases-qwen3-8-omni-flash-with-1m-token-context/>
- 智譜AI GLM-5.3-FlashX
- <https://pandaily.com/zhipu-glm-5-3-flashx-domestic-accelerator-inference>
- ロジウム・グループ 中国AI売上報告書
- <https://www.cnbc.com/2026/09/17/chinas-ai-models-make-only-10percent-of-us-leaders-revenue-rhodium.html>
- 第9回中国ロボットサミット(新華網)
- <https://english.news.cn/20260917/1025ac6a7fac4c43ab1a4ce87ba8e2bb/c.html>

- テスラOptimus寧波査察(SCMP)
 - <https://www.scmp.com/business/companies/article/3368053/tesla-auditing-chinese-suppliers-ahead-optimus-roll-out-sources>
- UBTECH U1出荷開始
 - <https://startupfortune.com/ubtech-starts-delivering-its-16500-humanoid-companion-robots-today/>
- Booster Robotics K1探索版(IT之家)
 - <https://www.ithome.com/1/003/924.htm>
- AI安全治理フレームワーク3.0(新華網)
 - <https://www.news.cn/politics/20260914/0f93b1721c90406280b866da6f20b0a3/c.html>
- TC260フレームワーク原文
 - <https://www.tc260.org.cn/tc260/xwdt1/202609/e879077a3caa4722b2206d1bcaed5a6c.shtml>
- 出入国管理条例(VOA)
 - <https://www.voachinese.com/a/china-s-new-exit-bans-take-effect-today-20260915/8200281.html>
- トランプ・習近平晩餐会CEO出席(Semafor)
 - <https://www.semafor.com/article/09/18/2026/ai-titans-to-attend-xi-white-house-dinner>
- SKハイニックス・インテル オハイオ協議(Quartz)
 - <https://qz.com/sk-hynix-intel-ohio-memory-chips-us-091626>
- アップルSiri AI中国対象外(MacObserver)
 - <https://www.macobserver.com/news/apple-china-mainland-exceptions-apple-intelligence-none-for-siri-ai/>
- Enflame(燧原科技)上場(Caixin)
 - <https://www.caixinglobal.com/2026-09-11/enflame-surges-188-in-shanghai-debut-as-ai-chip-boom-continues-102483996.html>
- Biren(壁仞科技)3回目増資(Bloomberg)
 - <https://www.bloomberg.com/news/articles/2026-09-15/chinese-ai-chip-darling-biren-said-to-mull-1-billion-share-sale>

- 中国移動(チャイナモバイル)AI戦略
- https://www.10086.cn/aboutus/news/groupnews/index_detail_55488.html
- ファーウェイ OceanStor M900 AIメモリストレージ
- <https://www.huawei.com/en/news/2026/9/hc-context-memory-storage>
- 検索キーワード: ファーウェイ Ascend960スーパーノード、Peiriumアーキテクチャ、インテリジェント・ワールド2035、Hi-ONE NPO、中国電信Xing4.0、階躍星辰Step5 Preview、Qwen3.8 Omni Flash、GLM-5.3-FlashX、ロジウム中国AI売上、中国ロボットサミット杭州、テスラOptimus寧波査察、UBTECH U1出荷、Booster Robotics K1、AI安全治理フレームワーク3.0、出入国管理条例、トランプ習近平首脳会談晩餐会、SKハイニックスインテルオハイオ、アップルSiri AI中国、Enflame科創板、Biren増資、Stellar AI Network、ACNエージェント通信ネットワーク、OceanStor M900
- F11のYouTube文字起こし検索記録: 中国AI、ファーウェイ、ロボット、半導体のキーワードで検索。eVUYCiRLgB4(Bloomberg 「How China Plans to Win the Global AI Race」、2026年9月18日)を確認し、中国製モデルの世界的な利用量が米国製モデルを上回ったという文脈を参考にした。YzSIYx-MB4E(「Physical AIに向けた中国の壮大な構想とロボット崛起」、2026年9月18日)を確認し、中国のロボット生態系に関する補足的な文脈を参考にした。関連資料なし、またはアクセス失敗はなかった。

生成時刻: 2026年9月20日 06:30(KST)

© 2026 KIMKJ.COM

国際紛争状況ブリーフィング

国際紛争状況ブリーフィング 2026-09-20

基準: 2026-09-19 09:20 KST - 2026-09-20 09:20 KST

本日の主要情勢

1. ロシア軍のドローンがウクライナ・キーウ州ファスティウ地区を攻撃し、母親と子ども2人が死亡しました。キーウ州軍政責任者のティムル・トカチェンコがテレグラムで発表しました。
2. ロシア軍がドニプロのショッピングモールを攻撃し、5人が負傷しました。ドニプロペトロウスク州軍政責任者のオレクサンドル・ハンザが負傷者数を発表しました。
3. サウジアラビア主導の連合軍は、フーシ派がリヤドに向けて発射した弾道ミサイルを未明に迎撃したと発表しました。リヤドで空襲警報が鳴ったのは、今年7月のイエメン戦闘激化以降で初めてです。
4. イランのモフセン・レザエイは、米国との交渉再開の条件を仲介国に伝えたと明らかにしました。イラン側が示した条件は、全戦線での戦争終結、イラン資金の凍結解除、米国による海上封鎖の解除です。
5. イスラエル軍がガザ市シェイク・ラドワン地区でオートバイと乗用車を相次いで空爆しました。パレスチナ側の集計では、この日ガザ地区で10歳の少女を含む6人が死亡しました。
6. イスラエル軍はレバノン南部で兵士2人が軽傷を負った後、南部の複数地点を報復空爆しました。
7. 米中央軍司令官は、ここ数か月間で原油10億バレルのホルムズ海峡通過を許可したと明らかにしました。

戦線別の変化

ロシア・ウクライナ戦争では、ロシア軍が後方都市への攻撃を続けました。キーウ州ファスティウ地区ではドローン攻撃で住宅と車両が損壊し、住宅1棟で火災が発生しました。ドニプロではショッピングモール被弾後、22歳の女性が遅れて病院を受診し、負傷者が5人に増えました。ウクライナ参謀本部は、1日で前線で188回の交戦があり、コスティアンティニウカ方面の戦闘が最も激しかったと明らかにしました。この数値はウクライナ側の発表です。

イエメンとサウジアラビア間の交戦は首都リヤドにまで広がりました。フーシ派軍報道官のヤヒヤ・サリーは、リヤドの重要施設とヤンブーのアラムコ施設を巡航ミサイル、弾道ミサイル、ドローンで攻撃したと主張しました。サウジ連合軍報道官のトルキ・アルマリキ少将は、リヤドを狙ったミサイルを迎撃し、ビーシャ、ターイフ、ファラサン、ヤンブーを狙った攻撃も阻止したと発表しました。サウジ当局はリヤドで死傷者と被害はないと明らかにしました。ただし、キング・ハリド国際空港付近で爆発音と黒煙が観測されました。イエメンの地上戦では、アル・フライハン方面でフーシ派戦闘員12人が死亡し、タイズとラフジで2日間に政府軍兵士13人が死亡したとアルジャジーラが伝えました。

イスラエル軍はレバノン南部で兵士2人が軽傷を負った直後、複数地点を空爆しました。エルサレム・ポストが20日未明にこの情報を伝えました。この事案は単一メディアの報道です。

民間被害と人道状況

ガザ市シェイク・ラドワンでイスラエル軍のオートバイ空爆によりパレスチナ人1人が死亡し、子ども1人が重体です。同地区では乗用車への空爆でさらに3人が死亡しました。エルサレム・ポストは、死亡者の中にハマス系保健省責任者の息子が含まれていると伝えました。ヌセイラトとアル・ブレイジの難民キャンプにも空爆があり、複数人が負傷しました。アルジャジーラはパレスチナ保健省の集計を引用し、2025年10月の停戦発表以降の死者が1,381人以上だと伝えました。イスラエル軍はハンユニス空爆でハマス指揮官モハメド・スレイマン・ビユクを殺害したと発表しました。この戦果はイスラエル軍側の発表です。

キーウ州ファスティウ地区の死者3人は一家族です。ウクライナ当局が死亡を確認しましたが、他の独立した情報源はまだ確認していません。

外交・制裁・軍事支援

イラン最高指導者顧問のモフセン・レザエイは、米国との交渉に向けた条件を仲介国に渡したと明らかにしました。タイムズ・オブ・イスラエルとエルサレム・ポストがこの発言を伝えました。エルサレム・ポストは、トルコがイランのメラト銀行の営業許可を取り消したと併せて伝えました。米中央軍司令官は、ホルムズ海峡を通じて原油10億バレルが通過したと明らかにしました。この数値は米軍側の発表です。米国大使館はサウジ滞在者に対し、フーシ派とサウジの交戦激化により航空便に支障が生じる可能性があるとして警報を出しました。

今後24時間の注視点

フーシ派がリヤド攻撃を続けるか、そしてサウジ連合軍の対応空爆の規模を注視する必要があります。イランが提示した交渉条件に米国がどう答えるかを見守る必要があります。イスラエル軍のレバノン南部空爆が拡大するかの確認が必要です。ロシア軍によるウクライナ後方都市への攻撃が続くかを見る必要があります。

[資料リンク]

- <https://www.ukrinform.net/rubric-ato/4165846-russian-drone-strike-kills-mother-and-two-children-in-kyiv-region.html>
- <https://www.ukrinform.net/rubric-ato/4165855-russian-strike-on-shopping-mall-in-dnipro-leaves-five-injured.html>
- <https://www.ukrinform.net/rubric-ato/4165854-war-update-188-clashes-on-front-line-kostiantynivka-sector-sees-heaviest-fighting.html>
- <https://www.aljazeera.com/news/2026/9/19/saudi-led-coalition-says-defences-intercept-houthi-missile-fired-at-riyadh>
- <https://www.timesofisrael.com/liveblog-september-19-2026/>
- <https://www.jpost.com/middle-east/iran-news/2026-09-19/live-updates-909093>
- <https://www.aljazeera.com/news/2026/9/19/israeli-strike-on-motorcycle-in-gaza-city-kills-one-injures-child>

生成時刻: 2026-09-20 09:28 KST

© 2026 KIMKJ.COM